

クラウドバックアップサービス



ユーザーマニュアル

2023年06月16日改定版

AOSDATA

<u>1. インストールと初期設定</u>	<u>P02</u>
<u>2. アプリ画面説明</u>	<u>P05</u>
<u>–ホーム：アプリとWeb管理画面の違い</u>	<u>P05</u>
<u>–ホーム：バックアップ待機中</u>	<u>P06</u>
<u>–ホーム：バックアップ実行中</u>	<u>P08</u>
<u>–バックアップデータの選択：おまかせバックアップ</u>	<u>P09</u>
<u>–バックアップデータの選択：選んでバックアップ</u>	<u>P10</u>
<u>–バックアップデータの選択：ファイルフィルター</u>	<u>P11</u>
<u>–設定：スケジュール</u>	<u>P12</u>
<u>–設定：リソース最適化</u>	<u>P13</u>
<u>–設定：バックアップの接続</u>	<u>P14</u>
<u>–設定：デュアルバックアップ</u>	<u>P15</u>
<u>–設定：高度な設定</u>	<u>P17</u>
<u>–設定：モバイルアプリ</u>	<u>P18</u>
<u>–設定：環境設定</u>	<u>P19</u>
<u>–復元</u>	<u>P20</u>
<u>–タスクトレイアイコン</u>	<u>P21</u>
<u>3. Web管理画面説明</u>	<u>P22</u>
<u>–ホーム</u>	<u>P22</u>
<u>–マイコンピューター</u>	<u>P23</u>
<u>–アカウント設定</u>	<u>P26</u>
<u>4. 復元</u>	<u>P27</u>
<u>–アプリからの復元</u>	<u>P27</u>
<u>–ランサムウェアに対する対策</u>	<u>P31</u>
<u>–Web管理画面からの復元</u>	<u>P32</u>
<u>–リモート復元</u>	<u>P34</u>
<u>5. バックアップマーカー</u>	<u>P36</u>
<u>6. 動作環境と注意事項</u>	<u>P37</u>

1. インストールと初期設定

以下の手順に従って、AOSBOX Coolをインストールし、バックアップを行います。

- ① Webブラウザから登録画面へアクセスし、メールアドレス、ライセンスキー（または簡易キー）、名前、パスワードを入力し、「登録」をクリックします。

推奨：「メモ帳」からコピー＆ペースト

- ② 「バックアップ概要」のページが開きますので、画面右上の「AOSBOX Coolをダウンロード」をクリックします。



- ①登録画面のURL、ライセンスキーについては、販売店から提供されたものをご参照ください。

新規登録時の ご注意

誤入力为防止するため、メールアドレスおよびパスワードは、メモ帳（Windows標準アクセサリ）に入力し、間違いが無いかが確認の上で、入力欄にコピー＆ペーストしてください。

- ③ ダウンロードした「AOSBOXCoolSetup」をダブルクリックします。



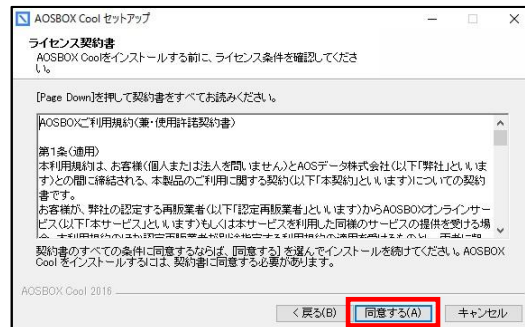
- ④ 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されることがありますが「はい(Y)」をクリックします。



- ⑤ 「AOSBOX Cool セットアップ」ダイアログが表示されます。「次へ(N)」をクリックします。

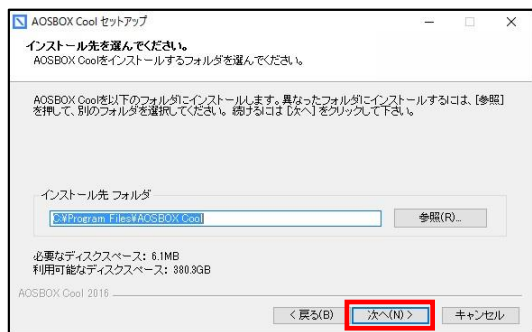


- ⑥ 「ライセンス契約書」が表示されますので、内容をご確認いただいた上で「同意する(A)」をクリックします。

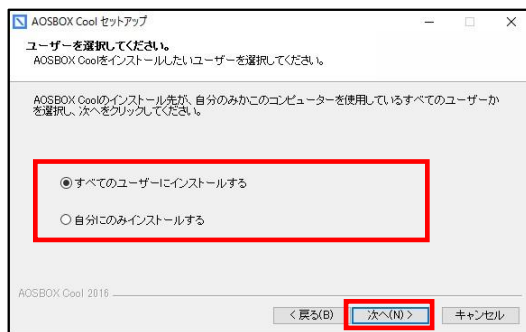


1. インストールと初期設定

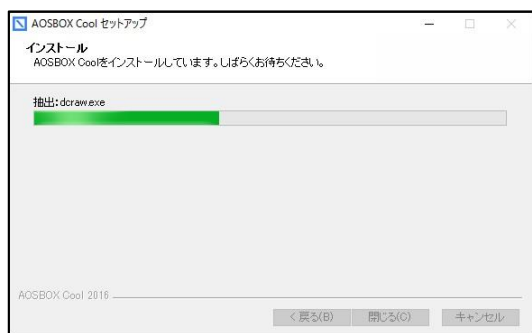
- ⑦インストール先を指定します。特に変更が無い場合はそのまま「次へ(N)」をクリックします。



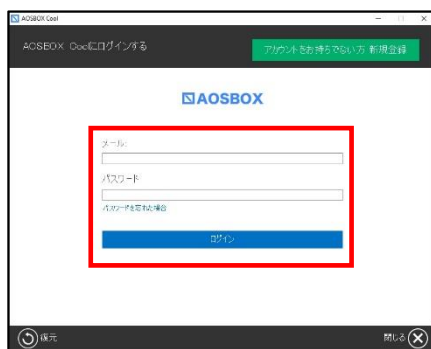
- ⑧インストール先のユーザーを選択し「次へ(N)」をクリックします。



- ⑨インストールが開始します。しばらくするとインストールが終了します。



- ⑩下画面が表示されます。①で登録したメールアドレス、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



- ⑪「バックアップデータの選択」画面が表示されます。対象カテゴリーにチェックを入れ、画面右下の「→」をクリックします。



- ⑫「バックアップ設定」画面が表示されます。画面右下の「→」をクリックします。



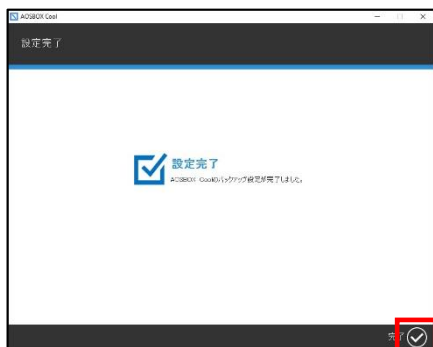
インストール先のご注意
特に必要が無い場合は、インストール先は変更しないでください。また、必要により変更する場合は、必ずインストール先に「AOSBOX」フォルダーを作成の上、そのフォルダーを指定してください。

- ⑪個別にファイル・フォルダーをバックアップしたい場合は、画面上部の「選んでバックアップ」から選択します。

- ⑫スケジュール、その他の設定が可能です。以降の章で詳しく説明します。

1. インストールと初期設定

- ⑬ インストールが完了しました。画面右下の「✓」をクリックします。



- ⑭ 「AOSBOX Cool」ダイアログが表示されます。自動でバックアップを開始します。



- ⑭ 初回のバックアップは選択したファイルをすべてバックアップするため、時間がかかります。ご了承ください。

※すぐにバックアップを開始する場合は「**今すぐ実行**」をクリックします。

AOSBOX CoolのアプリとWeb管理画面のできることの違いを説明します。どちらもバックアップデータの復元は可能ですが、主な違いとして、アプリではバックアップの設定、Webではバックアップデータのプレビュー（※一部の画像ファイルのみ）が可能です。

アプリのホーム画面



■復元について

- ・バックアップしたファイル・フォルダーを復元する
- ・世代管理しているファイルを復元する
- ・削除したファイル・フォルダーを復元する
- ・ファイル・フォルダーを元の場所に復元する

■バックアップについて

- ・バックアップしたいカテゴリや、ファイル・フォルダーを選択する
- ・バックアップに関わる様々な設定を行う

Web管理画面のホーム画面



■復元について

- ・バックアップしたファイル・フォルダーを復元する
- ・世代管理しているファイルを復元する
- ・削除したファイル・フォルダーを復元する
- ・バックアップしたファイル・フォルダーを別のパソコンからダウンロードする

■その他機能について

- ・バックアップしたファイルをプレビューする
- ・アカウントの設定を変更する



バックアップ待機中の各詳細状況の表示を説明します。

A 次回のバックアップ: 1 時間 後 **今すぐ実行**

次回のバックアップが始まる予定時間を表示します。バックアップするファイル（待機中ファイル）がなければ、バックアップは実行しません。待機中ファイルがある場合は「**今すぐ実行**」が表示されます。「**今すぐ実行**」をクリックするとバックアップを実行します。

B 前回のバックアップ: 2 分 前

最後にデータを調査またはバックアップしてからの経過時間を表示します。1時間以内は分単位で、24時間以内の場合は時間単位で、24時間以上は日数単位で表示します。

C バックアップした総ファイル: 12 ファイル (114.76 MB)

既にバックアップ済のファイルの数、容量を表示します。

D 待機中: 1 ファイル

次回バックアップされる予定のファイルの数を表示します。待機中ファイルがない場合は次回のバックアップの時間になっても、バックアップは実行しません。また、別のプログラムによりロックされているファイルや、頻繁に更新されているファイルは、バックアップされずに次回のタイミングまで待機状態になっている場合があります。「**XXファイル**」をクリックすると次回バックアップするファイルの一覧を表示します。

E ※次ページ参照

F 上記パネルをクリックすると各設定画面に移動します。バックアップするカテゴリやファイル・フォルダーを選択したい場合は青いパネルを、バックアップスケジュールや、バックアップの環境を設定する場合は黄色いパネルを、バックアップしたデータを復元したい場合は赤いパネルをクリックしてください。

G 無制限容量（16EB）の内、バックアップで使用しているバックアップスペースの容量を表示します。上記の場合、114.76MBをバックアップで使用していることになります。

⑤ クリックすると以下のメニューが展開します。



「AOSBOX Cool Webサイトを開く」：

Web管理画面を表示します。詳しくは[P22以降](#)をご参照ください。

「今すぐバックアップを実行」：

スケジュールに関係無く、直ちにバックアップを開始します。

「検索する」：

Web管理画面の「マイコンピューター」を表示します。詳しくは[P23](#)をご参照ください。

「復元する」：

AOSBOX Cool復元ユーティリティを起動します。詳しくは「4. 復元」の解説をご参照ください。

「ツール：管理情報を反映」：

設定情報を管理サーバーと同期します。

「ツール：アップデートの確認」：

現在のバージョンに対して、アップデートの有無を確認します。

「AOSBOX Coolについて」：

現在のバージョン、登録メールアドレスを表示します。

「ヘルプ」：

Web上のヘルプページを表示します。

「終了する」：

AOSBOX Coolを終了します。等間隔でバックアップする設定の場合、自動バックアップは動作を停止します。指定時刻にバックアップする設定の場合、終了後も自動バックアップは実行されます。



バックアップ実行中の各詳細状況の表示、基本メニューボタンを説明します。

A 次回のバックアップ: 標準モードで実行しています。

バックアップモードを表示します。標準モードと高速モードがあります。バックアップを優先させる場合は「高速モード」で、他の作業を優先させる場合は「標準モード」でご利用ください。

B 高速モードに切替

上記の（「高速モードに切替」を表示している）場合、「高速モードに切替」をクリックすると、高速モードになり表示が「標準モードに切替」に変わります。

C ネットワーク速度: 112.64 Mbps (速度調整)

バックアップに利用しているネットワークの速度を表示します。「速度調整」をクリックすることで、ネットワークの使用帯域を制限することもできます。

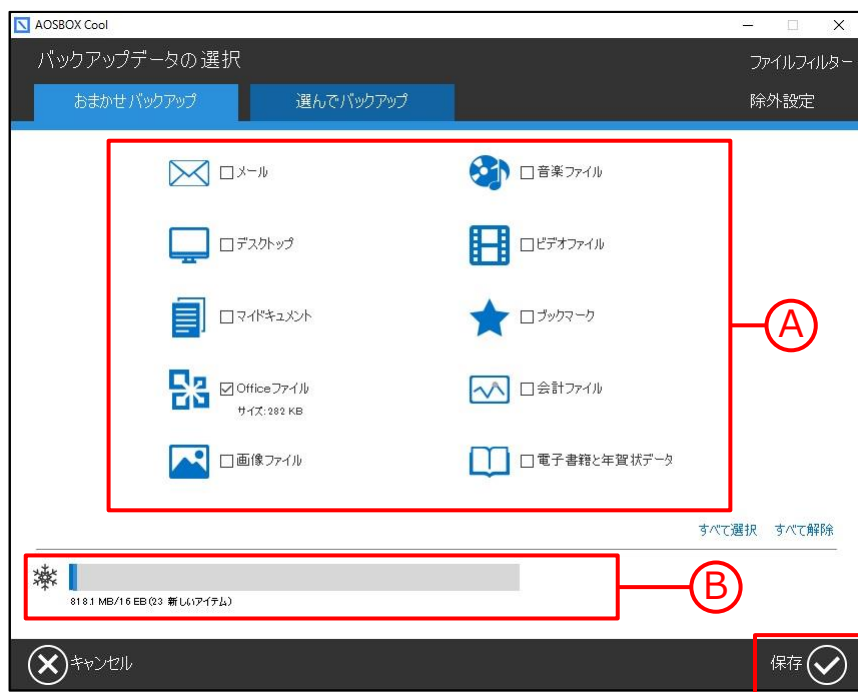
D バックアップを停止する

バックアップを停止する時にクリックします。バックアップ実行中の時でも実行していない時でも、クリックして、バックアップを停止することが可能です。

E ステータスアップロード中です: C:\Users\AOS\Documents\Sample_Data\AOSBOX_Backup-1GB-01 (0%) (無視)

バックアップ実行中のファイルの状態を表示します。

「おまかせバックアップ」は、写真、音楽など各カテゴリーごとにまとめてバックアップしたい場合に使用します。



A

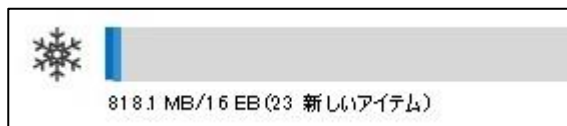
バックアップするカテゴリーを選択します。カテゴリー毎のバックアップするファイルの仕様は「6. 動作環境と注意事項」の「バックアップ対象ファイル」をご確認ください。

ちょっとメモ

他のバックアップソフトの多くは、ファイル・フォルダーを自ら選択しなければなりません。そのため、新しく追加したファイルをバックアップの対象にし忘れることがありました。

「AOSBOX Cool」ではカテゴリーを選べば、対象ファイルは自動的にバックアップ対象になるので、バックアップをし忘れることがなくなります。

B

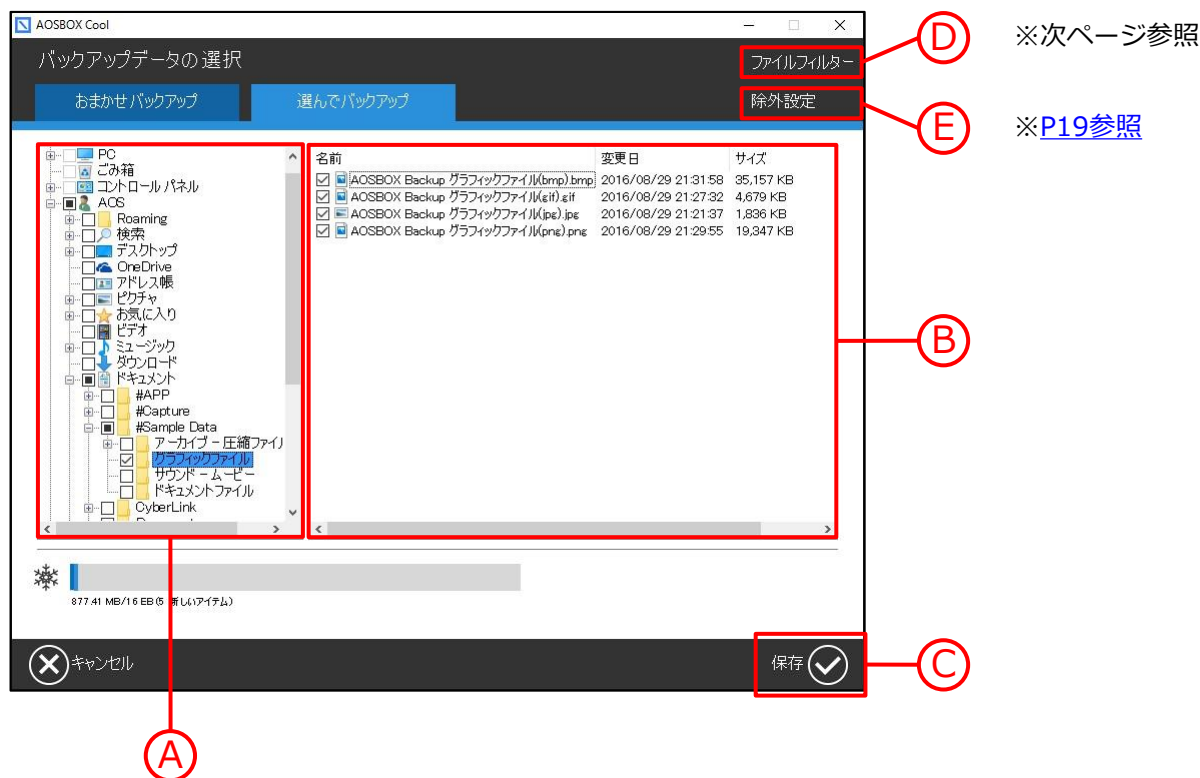


バックアップスペースの中で、既にバックアップで使っている容量を青色、上記画面で新たにチェックを入れた対象をバックアップするために必要な容量を水色で表示します。

C

バックアップしたい項目へのチェックが入れ終わったら「保存」をクリックします。設定に応じてバックアップが始まります。

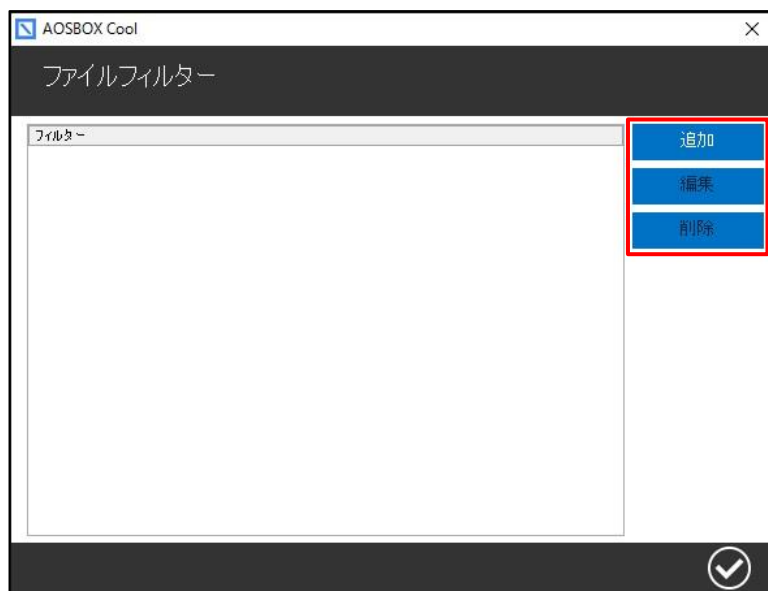
「選んでバックアップ」は、任意のファイル・フォルダーを個別に選択してバックアップしたい場合に使用します。



- (A) ツリーウィンドウに表示されているフォルダーを展開して、バックアップしたいファイルが格納されているフォルダーを選択します。
- (B) リストウィンドウに表示されたファイルのうち、バックアップしたいものにチェックを入れます。
- (C) ご希望の項目にチェックが入れ終わりましたら「保存」をクリックします。設定に応じてバックアップが始まります。

※ツリーウィンドウ、リストウィンドウで任意のフォルダーにチェックを入れると、そのフォルダーに格納されているすべてのファイル・フォルダーにチェックが入ります。

バックアップしたいファイル・フォルダー群の中で、一部除外したいものがある場合にこの機能を使用します。



A

「追加」：
条件設定画面に移ります。（次画面）

「編集」：
設定した条件を編集します。

「削除」：
設定した条件を削除します。



最初に以下の項目を選択します。

「すべてのパス」：
ファイル・フォルダーの場所に関わらずバックアップのすべてを対象にフィルター設定する場合。

「指定したパス」：
指定したパス（場所）を対象にフィルター設定する場合。

上記のどちらかを設定したら、以下の項目のうち必要な条件を設定します。

※フィルター設定する場合は、何れかのバックアップで、ファイルをバックアップ対象にしている必要があります。

「次のファイル拡張子や条件式だけを含める」：特定のファイルのみをバックアップしたい場合、チェックを入れて拡張子、または条件式（「正規表現を使用」にチェック）を記入します。

「次のファイル拡張子や条件式だけを除外する」：除外したいファイルがある場合は、チェックを入れて拡張子、または条件式（「正規表現を使用」にチェック）を記入します。

「次より大きいファイルはバックアップしない」：
ファイルサイズを指定して、指定より大きいものを除外します。

「次より古いファイルはバックアップしない」：
更新日を指定して、指定より古いものを除外します。

ホーム画面で「設定」をクリックすると、以下のウィンドウが表示されます。最初に「スケジュール」の設定画面について説明します。ここでは、バックアップスケジュールの設定を行います。

「等間隔でバックアップする」：

設定した時間間隔でバックアップを実行します。

※前回のバックアップが完了してから、ここで設定した時間が経過した時にバックアップが実行されます。デフォルトで2時間になっていますが、ファイルを更新する頻度が高くなければ、間隔をより長く変更することをお勧めします。

「バックアップデータ整合性チェックの実行間隔」：

バックアップ対象になっているファイル・フォルダーの中で、バックアップ漏れがないか等をスキャンするタイミングを設定します。

「スケジュールを設定する」：

設定した曜日、時間毎にバックアップを実行します。

バックアップスケジュールは、「等間隔」もしくは「一定の時刻」のどちらかを選択できます。等間隔でバックアップする時は、「等間隔でバックアップする」にチェックを入れ、一定の時刻を設定する時は「スケジュールを設定する」にチェックを入れ、時刻、曜日の設定を行ってください。

次に「リソース最適化」の設定画面について説明します。ここでは、ネットワーク帯域の設定やアプリの動作設定を行います。



「マルチスレッドでアップロードする（高速バックアップ）」：
アップロードを特にお急ぎの場合にチェックを入れます。ただし、パソコンのリソースをより多く消費するため、パソコン全体の動作が重くなります。通常はチェックを外しておいてください。

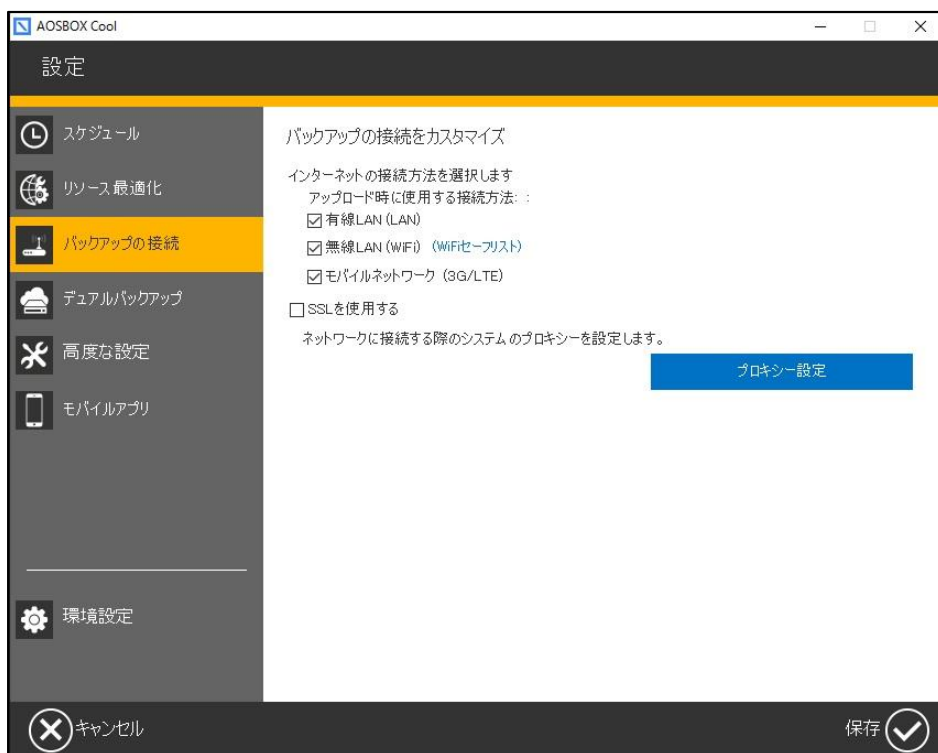
「ネットワーク帯域の設定を有効にする」：
このチェックを入れると、バックアップするファイルをアップロードする速度を制限することができます。

「帯域の設定をスケジュールする」：
このチェックを入れると、前項で設定したアップロードする速度を、任意の時間にのみ有効になる様に設定することができます。

「プレゼンテーションモードを有効にする」：
プレゼンテーション、フルスクリーンでのゲームプレイの最中にバックアップを実行させたくない場合は、このチェックを入れます。

「バッテリーモードを有効にする」：
バッテリー残量が少なくなってきた時にバックアップを実行させたくない場合は、このチェックを入れます。

次に「バックアップの接続」の設定画面について説明します。ここでは、インターネットへの接続方法の設定を行います。



「インターネットの接続方法を選択します」：

バックアップを行うタイミングを「有線LAN」「無線LAN」「モバイルネットワーク」の接続方法の中から選択して、制限することができます。さらに「無線LAN」では、WiFiセーフリストを設定して接続先を限定することができます。

「SSLを使用する」：

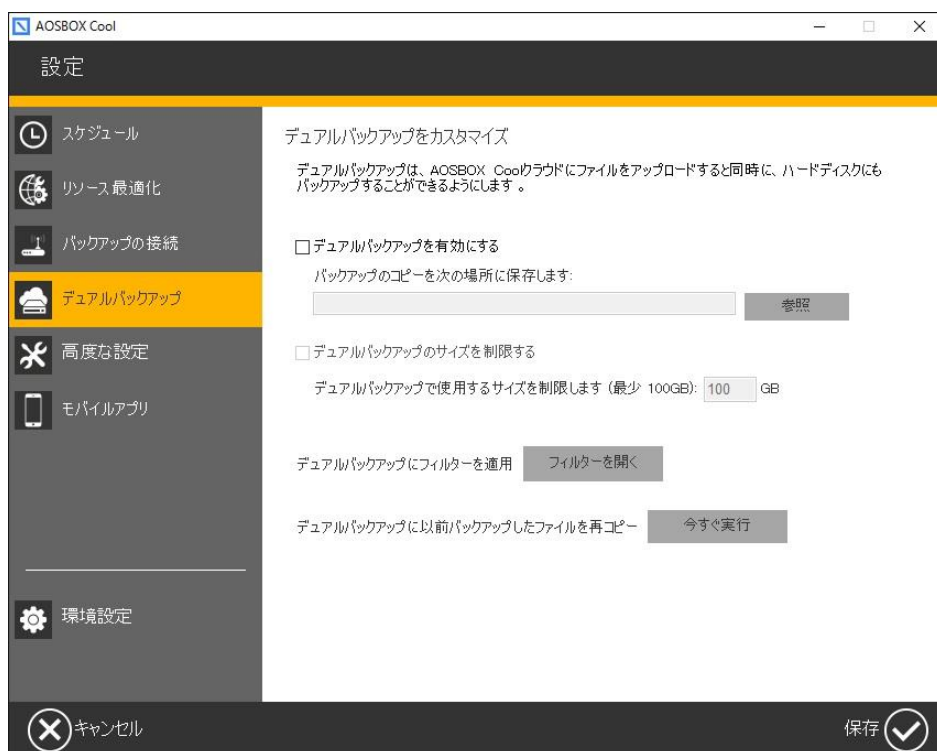
SSLポート(443)を使用して通信したい場合にチェックを入れます。

※チェックを入れない場合は通常のポート(80)を使用します。SSLによる暗号化は、どちらの場合も有効です。

「プロキシ設定」：

お使いのOSのインターネットのプロパティ設定画面が起動します。

次に「デュアルバックアップ」の設定画面について説明します。ここでは、クラウドへバックアップしたものと同一バックアップをローカル上のドライブにも取る場合の設定を行います。



「デュアルバックアップを有効にする」：

このチェックを入れると、デュアルバックアップが有効になります。「参照」をクリックしてドライブにバックアップする場所を指定してください。

「デュアルバックアップのサイズを制限する」：

このチェックを入れると、ドライブにバックアップするサイズを制限することができます。最小100GBから指定する事ができます。

「デュアルバックアップにフィルターを適用」：

次ページをご参照ください。

「デュアルバックアップに以前バックアップしたファイルを再コピー」：

「今すぐ実行」をクリックするとデュアルバックアップを開始する以前にAOSBOXクラウドへバックアップしていたデータを、デュアルバックアップに含めることができます。

デュアルバックアップしたいファイル・フォルダー群の中で、一部除外したいものがある場合にこの機能を使用します。



「追加」：
条件設定画面に移ります。（次画面）

「編集」：
設定した条件を編集します。

「削除」：
設定した条件を削除します。



最初に以下の項目を選択します。

「すべてのパス」：
ファイル・フォルダーの場所に関わらずデュアルバックアップのすべてを対象にフィルター設定する場合。

「指定したパス」：
指定したパス（場所）を対象にフィルター設定する場合。

上記のどちらかを設定したら、以下の項目のうち必要な条件を設定します。

「次のファイル拡張子や条件式だけを含める」：
特定のファイルのみをバックアップしたい場合、チェックを入れて拡張子、または条件式（「**正規表現を使用**」にチェック）を記入します。

「次のファイル拡張子や条件式だけを除外する」：
除外したいファイルがある場合は、チェックを入れて拡張子、または条件式（「**正規表現を使用**」にチェック）を記入します。

次に「高度な設定」の設定画面について説明します。ここでは、各種詳細な設定を行います。



「選んでバックアップにおいて隠しファイルを表示する」：

「選んでバックアップ」で隠しファイルをバックアップ対象にしたい場合にチェックを入れます。

「パソコン起動時にAOSBOX Coolを実行する」：パソコンの起動と同時にAOSBOX Coolも起動します。通常はチェックを入れておいてください。また、パソコン起動時に他のプログラムの処理を優先させるために、バックアップ開始のタイミングを指定して遅らせることができます。

「VSS対象の拡張子」：拡張子を指定することで、開いているファイルやロック中のファイルが存在していてもバックアップ処理を可能にします。

「ブロックレベル対象の拡張子」：ファイルをブロック単位に分け、変更があったブロックのみをバックアップします。これによりアップロードにかかる時間と容量を軽減することができます。

「RAW画像のプレビューを生成（要追加処理）」：

サムネイルを生成して、Web管理画面上でRAW画像をプレビュー表示できるようにします。

「Web管理ページおよびモバイルアプリでのプレビューを有効にする」：Web管理画面およびモバイルアプリ上で画像をプレビューできるようにします。また、サイズを指定してより大きなファイルのプレビューは制限をかけることもできます。

「AOSBOX Coolのマーカーを表示する」：

バックアップファイルのアイコンに、状況に応じたバックアップマーカーを表示します。

「右クリックメニューを有効にする」：

ファイル・フォルダーにカーソルを合わせて、右クリックからバックアップ対象にすることができます。

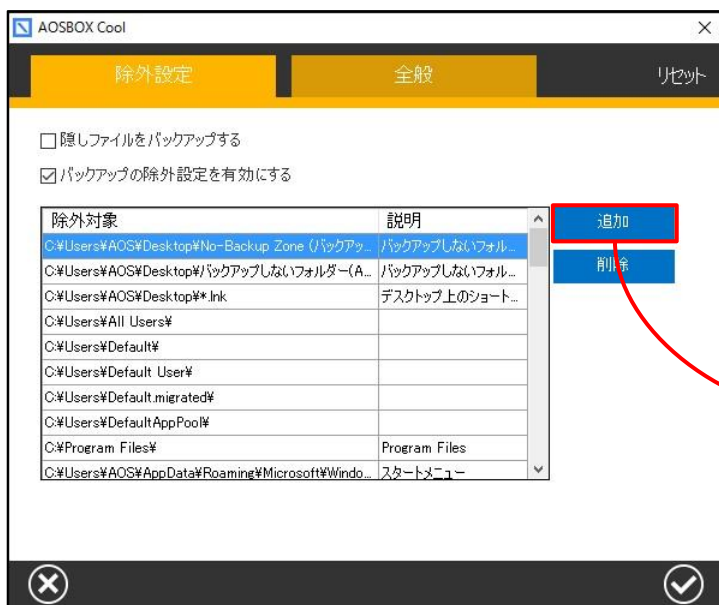
次に「モバイルアプリ」の設定画面について説明します。ここでは、AOSBOX Cool Viewerのダウンロードを行います。AOSBOX Cool Viewerは、パソコン用のAOSBOX Coolでバックアップしたファイルを閲覧、管理するためのアプリです。



「AOSBOX Cool Viewerをダウンロード」：

AOSBOX Cool Viewerのダウンロードページへ進みます。詳しくは別紙「AOSBOX Viewer ユーザーマニュアル」をご参照ください。

次に「環境設定」の設定画面について説明します。ここでは、バックアップ対象の除外や、ログファイル取得についての設定を行います。



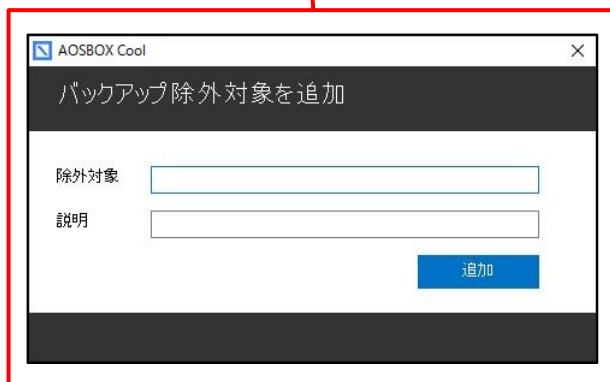
「隠しファイルをバックアップする」:

隠しファイルをバックアップ対象にする場合にチェックを入れます。

「バックアップの除外設定を有効にする」:

バックアップしたくないフォルダーのパスを指定して、バックアップ対象から除外する場合にチェックを入れます。

「追加」をクリックすると右のウィンドウが表示されるので、「除外対象」ボックスに除外したいフォルダーのパスを入力して「追加」をクリックします。また、必要であれば「説明」ボックスにわかりやすい説明を記入します。



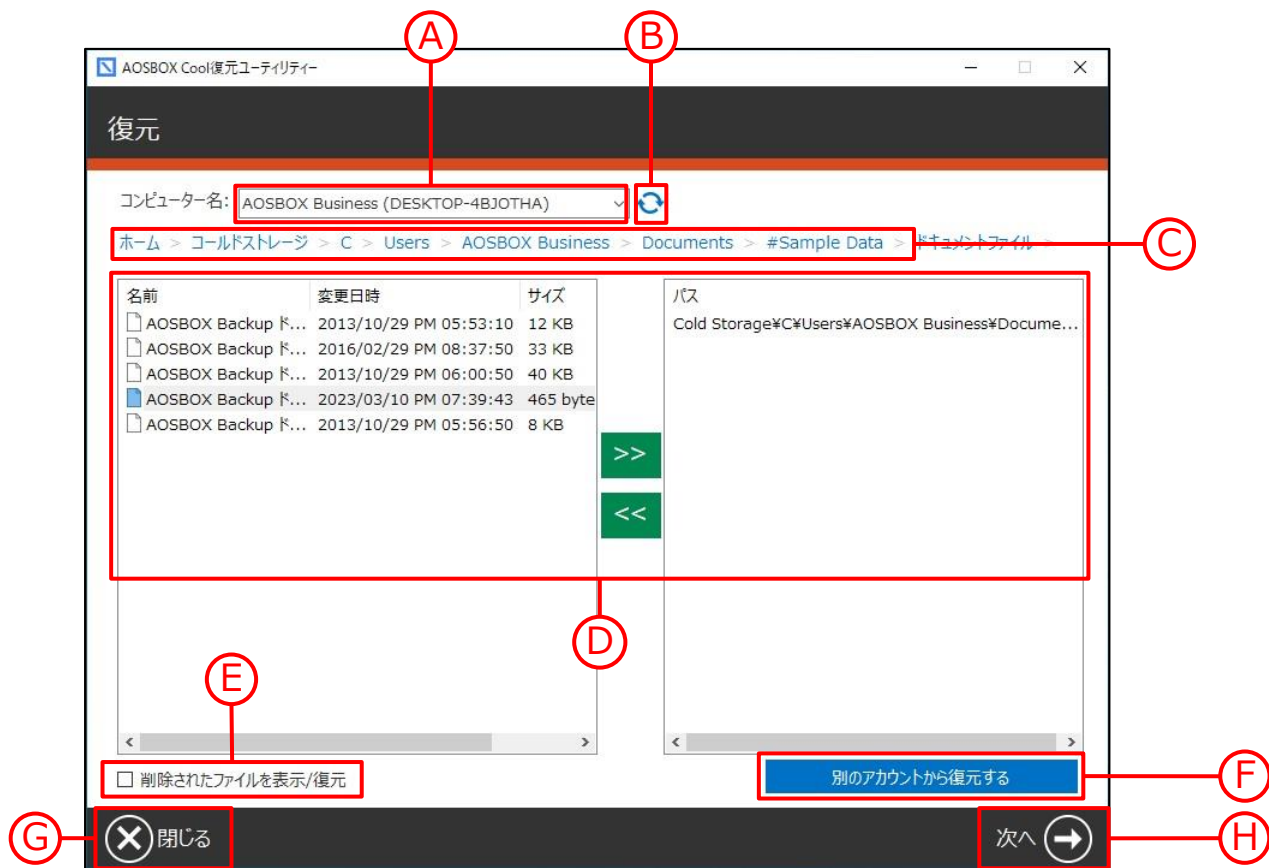
「ログファイルを取得する」:

AOSBOX Coolの動作履歴を取得したい場合にチェックを入れます。「ログを開く」をクリックすると、ログファイルの保存場所を参照できます。

「キャッシュドライブを変更」:

AOSBOX Coolのキャッシュファイルを保存するドライブを変更できます。空き容量が2GB以上でNTFSフォーマットのドライブを選択してください。

ホーム画面で「復元」をクリックすると、以下のウィンドウが表示されます。



- (A) バックアップしているコンピューターの名前を表示しています。
- (B) 表示している内容を最新の情報に更新します。
- (C) 下のウィンドウに表示しているファイルの保存場所（フォルダー）を表示しています。各フォルダー名をクリックすることにより、フォルダー内容を参照することができます。
- (D) 左ウィンドウにバックアップしているファイル・フォルダーの一覧を表示しています。中央の緑の「>>」ボタンを操作して、復元したいファイル・フォルダーを右ウィンドウに移動します。
- (E) チェックを入れると、コンピューターから削除されたファイル・フォルダーを表示します。
- (F) 別のアカウント（例：別のコンピューターでバックアップしたデータ）から復元したい場合に、使用するボタンです。
- (G) このウィンドウを閉じます。
- (H) 復元の詳細手順へ進みます。詳しくは「4. 復元」の解説をご参照ください。

タスクトレイでAOSBOXアイコン



を右クリックすると、以下のメニューが展開します。



「AOSBOX Cool ホーム画面を表示する」：
アプリの画面を表示します。

「AOSBOX Cool Webサイトを開く」：
Web管理画面を表示します。詳しくは次ページ以降をご参照ください。

「待機中: XX ファイル」：
次回バックアップされる予定のファイルの数を表示します。

「購入する」：
契約の更新方法を案内するWebページを表示します。

「今すぐバックアップを実行」：スケジュールに関係無く、直ちにバックアップを開始します。

「バックアップを停止する」：
バックアップ実行中の時でも実行していない時でも、バックアップを停止します。

「高速モードに切替」：
上記の（「高速モードに切替」を表示している）場合、「高速モードに切替」をクリックすると、高速モードになり表示が「標準モードに切替」に変わります。

「検索する」：Web管理画面の「マイコンピューター」を表示します。詳しくは[P23](#)をご参照ください。

「復元する」：
AOSBOX Cool復元ユーティリティを起動します。詳しくは「4. 復元」の解説をご参照ください。

「ツール：管理情報を反映」：設定情報を管理サーバーと同期します。

「ツール：アップデートの確認」：現在のバージョンに対して、アップデートの有無を確認します。

「AOSBOX Coolについて」：現在のバージョン、登録メールアドレスを表示します。

「ヘルプ」：Web上のヘルプページを表示します。

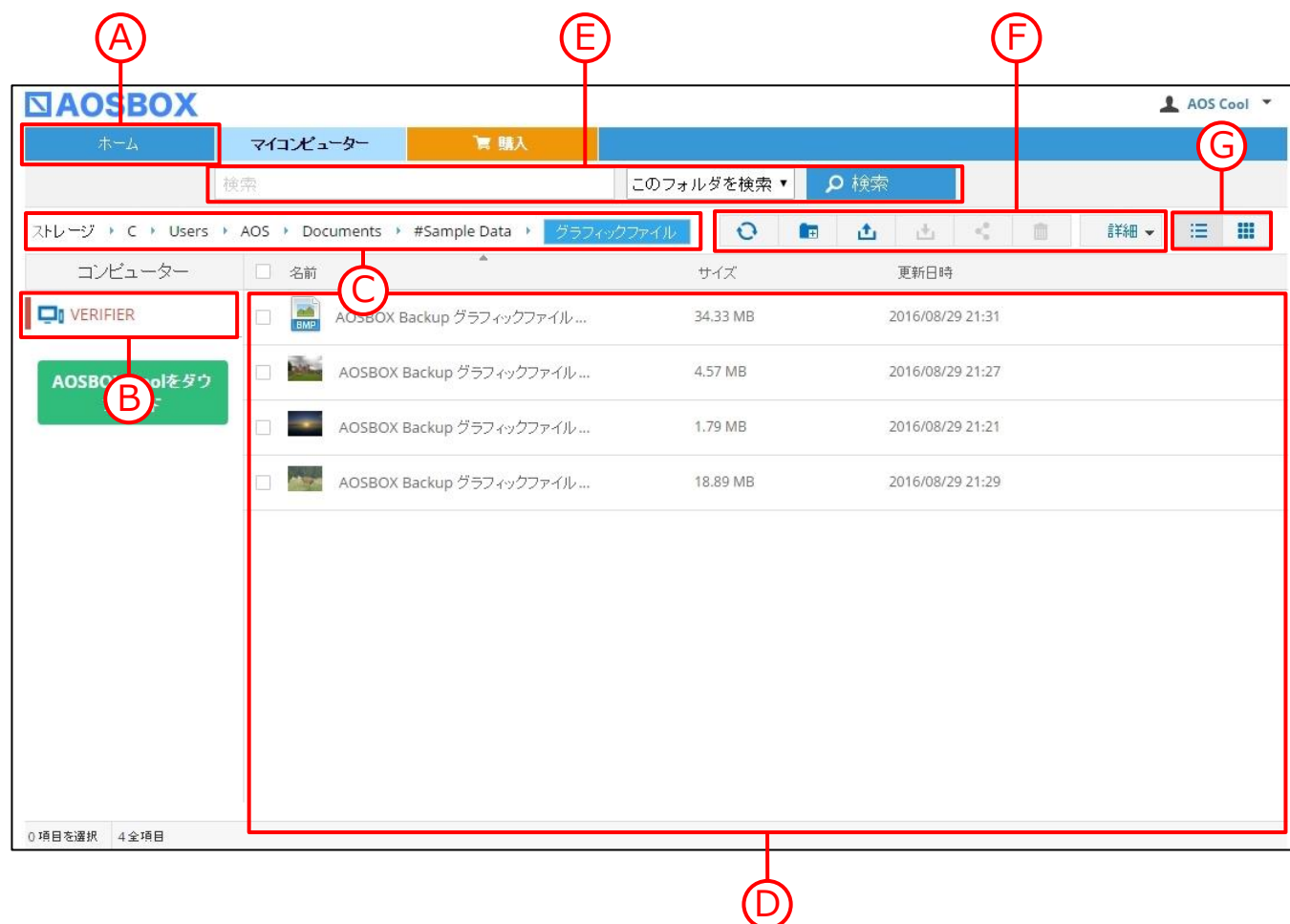
「終了する」：
AOSBOX Coolを終了します。等間隔でバックアップする設定の場合、自動バックアップは動作を停止します。指定時刻にバックアップする設定の場合、終了後も自動バックアップは実行されます。

この画面では、使用中のコンピューター、ストレージ使用量等、AOSBOX Coolを使用するにあたって基本的な情報を表示しています。



- ① 「マイコンピューター」へ移動します。
- ② 現在ログインしているアカウントを表示しています。ここからアカウント設定、ログアウトが可能です。
- ③ AOSBOX Coolクライアントプログラムをダウンロードします。
- ④ このアカウントで使用中のパソコン台数を表示しています。
- ⑤ 使用中の容量を表示しています。
- ⑥ 「アカウント設定」へ移動します。

この画面では、バックアップしているファイル・フォルダーの詳細を表示します。また、この画面上でファイル・フォルダーのダウンロードを行うことができます。



- (A) 「ホーム」へ移動します。
- (B) 現在参照しているコンピューターの名前を表示します。
- (C) 現在参照しているパスを表示します。
- (D) 現在参照しているフォルダーの内容詳細を表示します。
- (E) プルダウンから「このフォルダを検索」、「すべて検索」を選択して任意のファイル・フォルダーを検索します。
- (F) 次ページ以降をご参照ください。
- (G) ファイル・フォルダーの表示形式をリスト形式/アイコン形式に切り換えます。

F 項目別に以下をご参照ください。



: 画面の再読み込み（更新）を行います。



: 現在参照しているフォルダー内から任意のファイル・フォルダーをダウンロードします。
(詳細は[P32以降](#)へ)



: 現在参照しているフォルダー内から任意のファイル・フォルダーを削除します。

「詳細」をクリックすると、以下の拡張メニューを表示します。

◀ 世代を表示

: バックアップしたファイルのバージョン履歴を一覧で表示します。以下の図の様に、バックアップした世代別でダウンロードすることができます。

バージョン履歴					×
名前	操作	サイズ	更新日時		
AOSBOX Backupドキュメントファイル... (最終)	ダウンロード	56 B	2016/09/06 11:14	世代C	
AOSBOX Backupドキュメントファイル... (2)	ダウンロード 削除	41 B	2016/09/06 11:14	世代B	
AOSBOX Backupドキュメントファイル... (1)	ダウンロード 削除	24 B	2013/11/06 16:25	世代A	

✕ 削除したファイルを隠す

: バックアップ後にパソコン上から削除したファイル・フォルダーの(表示/隠す)を行います。削除したファイル・フォルダーは、以下の図の様に薄い字(サイズ、更新日時は赤字)で表示されます。これらの削除ファイルは、通常ファイルと同様に復元が可能です。

☐ 名前	サイズ	更新日時
☐  AOSBOX Backup ドキュメントファイル...	25.50 KB	2013/10/29 17:52
☐  AOSBOX Backup ドキュメントファイル...	101.00 KB	2013/10/29 18:03
☐  AOSBOX Backup ドキュメントファイル...	23.00 KB	2013/10/29 17:59
☐  AOSBOX Backup ドキュメントファイル...	12.95 KB	2013/10/29 17:53
☐  AOSBOX Backup ドキュメントファイル...	33.23 KB	2016/02/29 20:37
☐  AOSBOX Backup ドキュメントファイル...	40.83 KB	2013/10/29 18:00
☐  AOSBOX Backup ドキュメントファイル...	56 B	2016/09/06 11:14
☐  AOSBOX Backup ドキュメントファイル...	8.77 KB	2013/10/29 17:56

削除ファイル

コンピューターを有効にする

: 一時停止したコンピューターのバックアップを再開します。

アーカイブする

: コンピューターをアーカイブします。アーカイブされたコンピューターは、今後バックアップされなくなりますが、今まで使用していたパソコンと違うパソコンでバックアップを開始する時等に必要となる機能です。

一時停止する

: コンピューターのバックアップを一時停止します。

コンピューターを削除する

: 選択したコンピューターの登録をAOSBOX Coolから削除します。この時、バックアップデータはすべて削除されます。

リモート復元

: 現在参照しているフォルダー内から任意のファイル・フォルダーをリモート操作によりアプリから復元します。(詳細は[P34以降](#)へ)

キーボードショートカット

: キーボードショートカットの一覧を表示します。

この画面では、名前、メールアドレス、パスワードの更新を行うことができます。それぞれ変更したい項目の「編集」をクリックします。

アカウント設定

名前 & メールアドレス 編集

パスワード 編集

ここをクリック

名前、メールアドレスの更新

アカウント設定

名前 & メールアドレス 編集

名前: AOS Cool

メールアドレス: xxxxxx@aos.com

更新 キャンセル

ここをクリック

変更したい項目を入力して、「更新」をクリックします。

パスワードの変更

アカウント設定

名前 & メールアドレス 編集

パスワード 編集

今までのパスワード:

新しいパスワード:

パスワードの確認:

パスワードを変更 キャンセル

ここをクリック

「今までのパスワード」、「新しいパスワード」、「パスワードの確認」すべてを入力して、「パスワードを変更」をクリックします。

アプリからバックアップデータを復元する方法を説明します。

※復元を開始するまでには**3～5時間**の時間を要します。

- ① AOSBOX Coolを起動してホーム画面で「復元」をクリックし、以下のウィンドウを表示します。



- ② 復元したいデータがあるコンピューターを、プルダウンメニューから選択します。

- ③ (1)左ウィンドウ内のフォルダーアイコンをクリックして、復元したいファイル・フォルダーを選択 →
(2)中央の緑の「>>」ボタンを操作して、復元したいファイル・フォルダーを右ウィンドウに移動します。



各ファイルの「(世代の表示)」をクリックすると左図ウィンドウが表示され、復元したい世代を選択することもできます。
※世代を選択した場合は、一度に復元できる対象は1ファイルのみとなります。

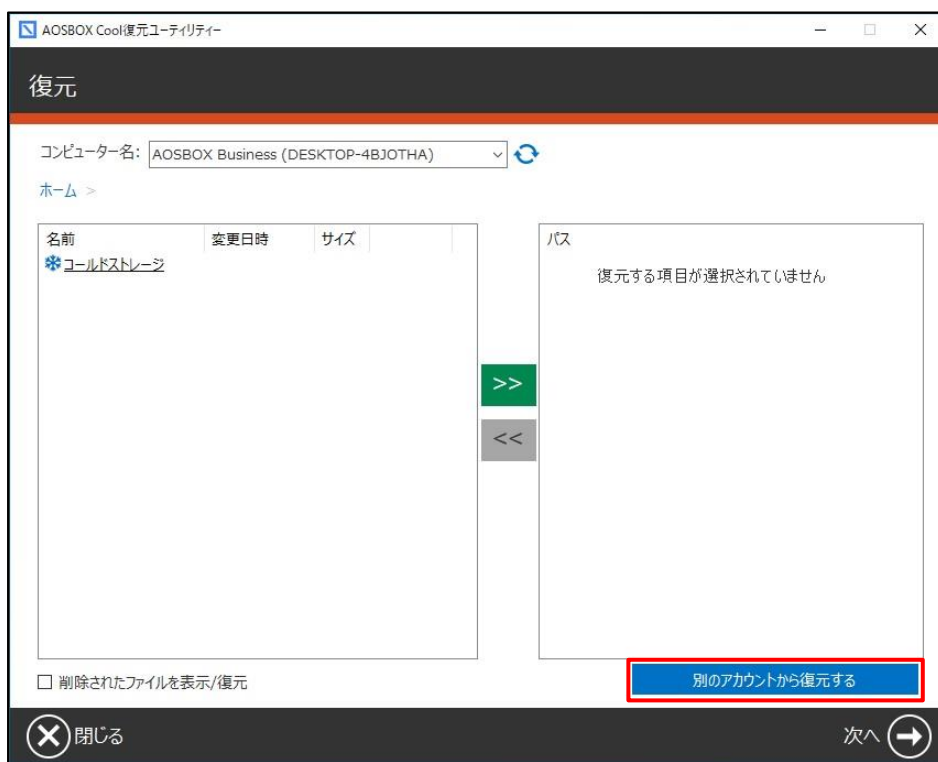
④

上図の「次へ」をクリックします。世代を選択した場合は、左図の「✓」をクリックします。

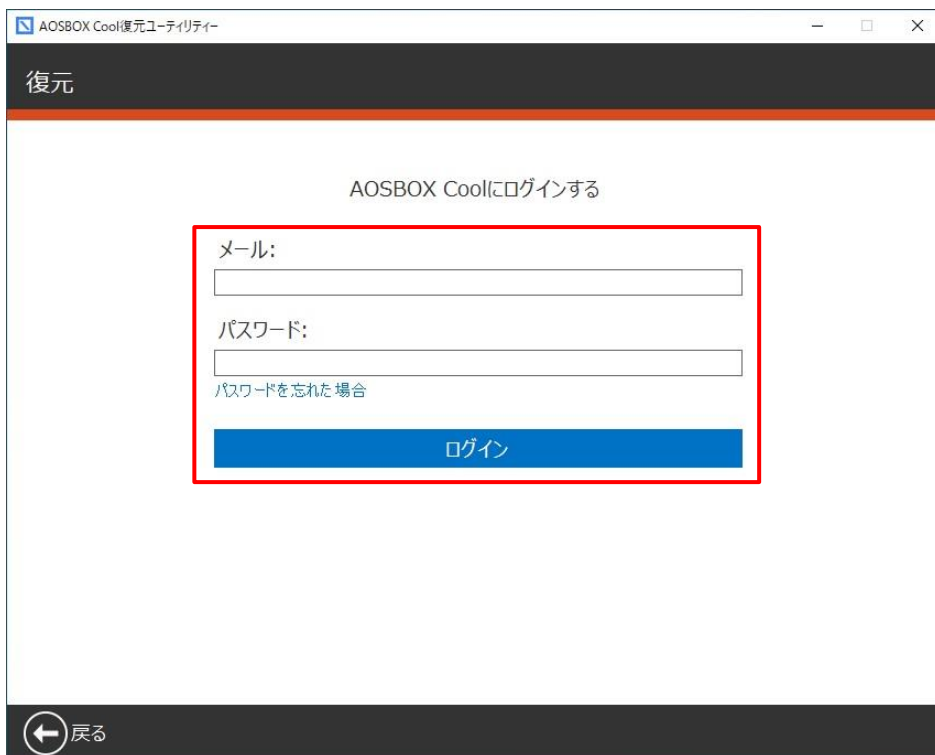
世代を選択した場合

④

「別のアカウントから復元する」をクリックして、現在のコンピューターに登録しているアカウントとは別のアカウントから復元を行うことも可能です。



復元したいデータがあるアカウントの情報を入力します。以降の手順は通常の復元と同じです。



- ⑤ ファイル・フォルダーを復元する場所を選択します。別の場所に復元する場合は、「参照」をクリックして保存場所を指定します。

マルチスレッドでダウンロードする：ダウンロードを特にお急ぎの場合にチェックを入れます。通常はチェックを外しておいてください。 **※ただし、ダウンロードが開始されるまでの3～5時間程度の待機時間には影響しません。**

デュアルバックアップの場所：デュアルバックアップを設定している場合、ここにアドレスが表示されます。

復元する日付の範囲：チェックを入れ、「最終更新日を使用する / バックアップ日を使用する」のどちらかを選択して開始時刻と終了時刻を設定すると、条件に基づいて復元範囲を限定することができます。

- ⑥ 復元先でファイル・フォルダーが重複した場合の処理を選択します。

「バックアップしたファイルの日付が新しい場合のみ、ファイルを置換する」

→復元しようとしているファイルとコンピューター上のファイルを比較して、復元しようとしているファイルの方が新しい場合のみ、新しいファイルでコンピューター上のファイルを上書きします。

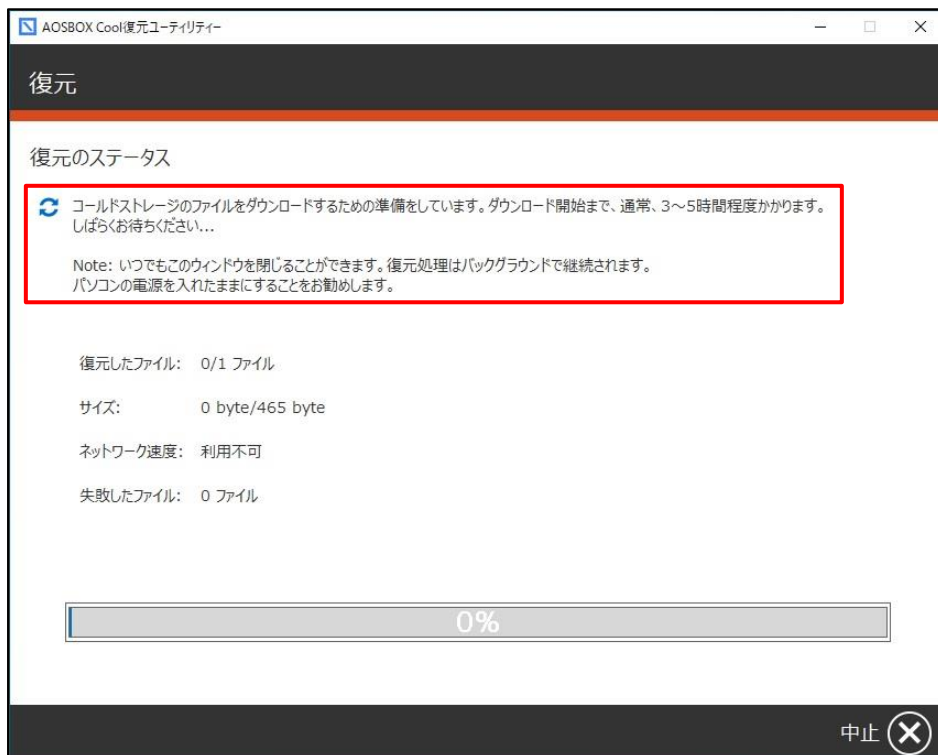
「すべてのファイルを置換しない」

→復元しようとしているファイルとコンピューター上のファイルが重複した場合、そのファイルは復元しません。

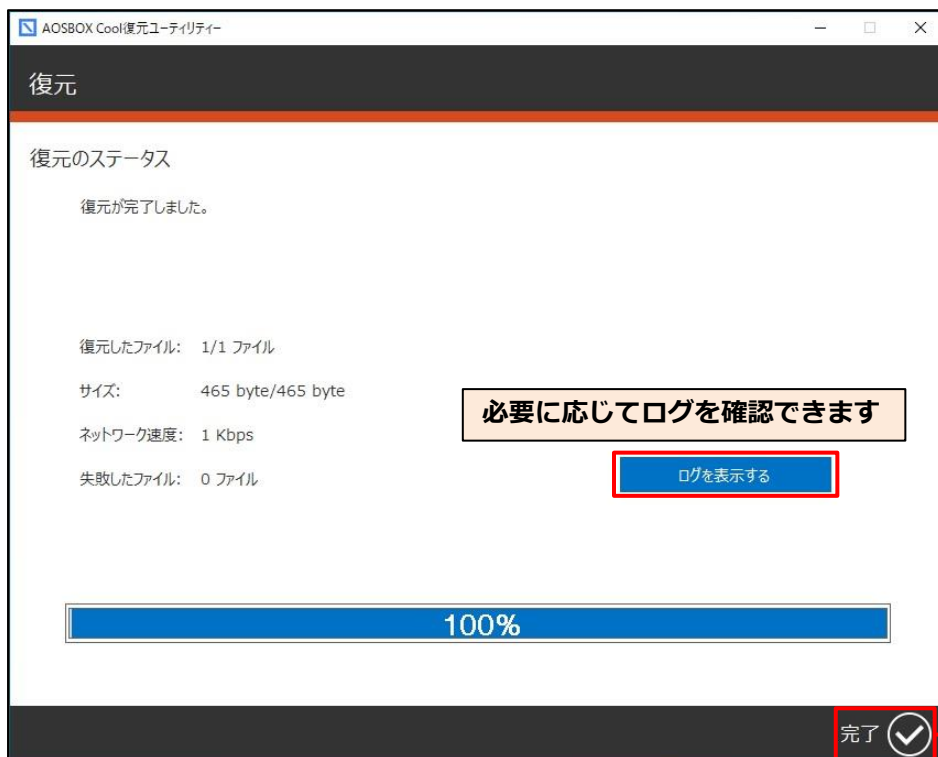
「すべてのファイルを置換する（ファイルは上書きされます）」

→復元しようとしているファイルとコンピューター上のファイルが重複した場合、ファイルの新旧にかかわらずクラウドでバックアップしていたファイルでコンピューター上のファイルを上書きします。

- ⑦ 「次へ」をクリックすると、復元を開始します。



※ダウンロードが開始可能になるまで、3～5時間程度の時間を要します。コンピュータの電源は入れたままにしておいてください。



⑧ 復元が完了します。「完了」をクリックして、ホーム画面に戻ります。

パソコンがランサムウェアに感染してデータを暗号化されてしまっても、クラウドに世代が残っていた場合に限り、以下の方法で過去の日付を指定して以前の状態のファイル・フォルダーを一括でクラウドから取り出すことができます。

復元

復元オプション:

復元先の指定

☒ 元の場所に復元する

☐ 別な場所に復元する:

☒ マルチスレッドでダウンロードする (高速になりますが、より多くの処理を必要とします)

☐ デュアルバックアップの場所:

復元する日付の範囲

☐ 次の日付範囲内で変更されたファイルを復元: 2

☒ 最終更新日を使用する

3 ☒ バックアップ日を使用する

☒ 開始時刻: 2023年 3月10日 ☒ 終了時刻: 2023年 3月10日 4

☒ 既存ファイルの置き換え指定

復元先に同じファイル名が存在する場合の、復元方法を選択します。

☒ バックアップしたファイルの日付が新しい場合のみファイルを置換する

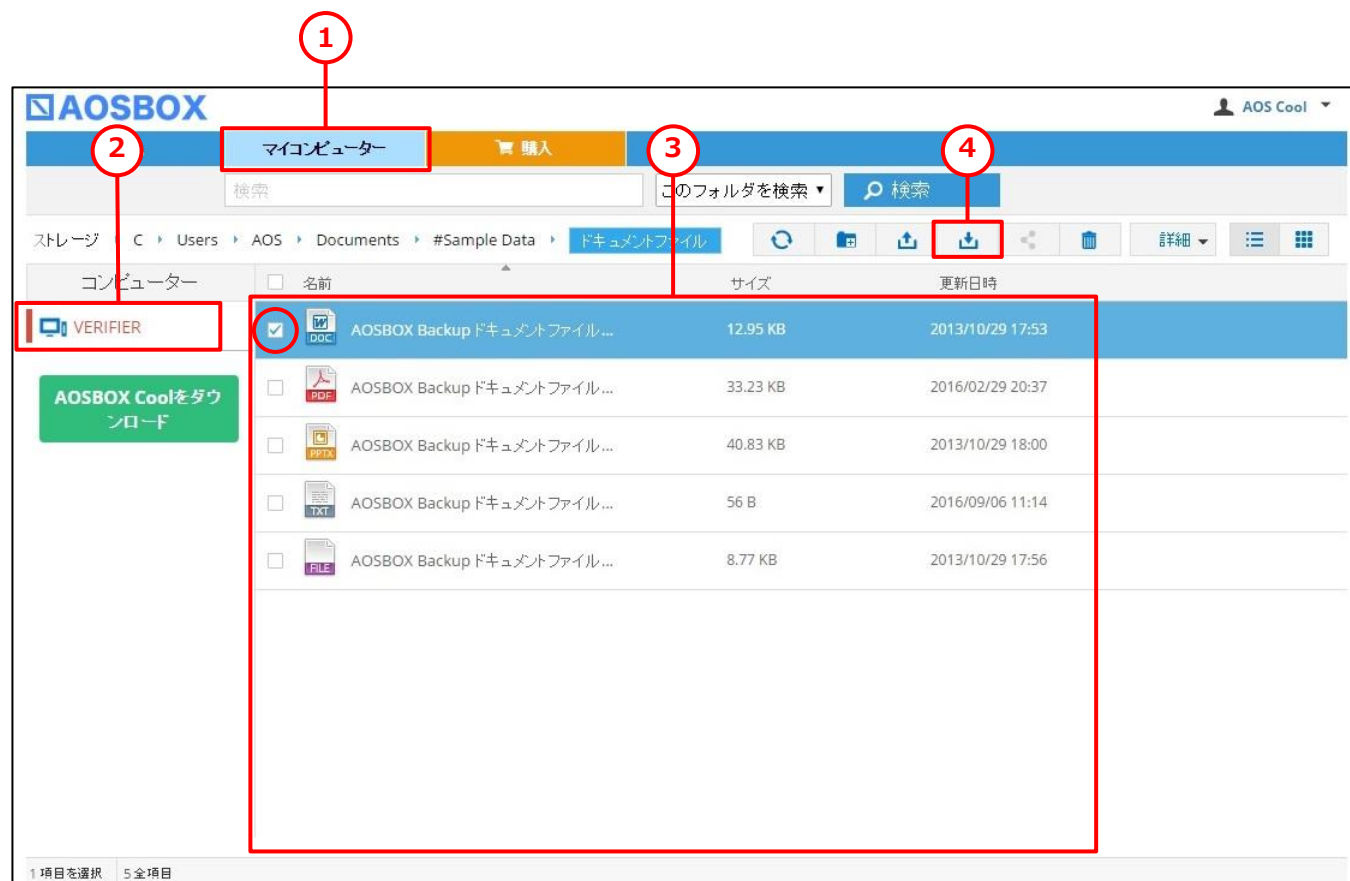
☐ すべてのファイルを置換しない

5 ☒ すべてのファイルを置換する (ファイルは上書きされます)

次へ 6

- 1 ファイル・フォルダー選択画面（※[P27](#)参照）にて、一括復元したいデータがあるフォルダーを選択して、「次へ」をクリックします。
※一括復元の対象はフォルダ単位となり、ファイル単体もしくはファイルを複数選択した場合は、この方法は使用できません。
- 2 「次の日付範囲内で変更されたファイルを復元」にチェックを入れます。
- 3 「バックアップ日を使用する」にチェックを入れます。
- 4 「開始時刻」のチェックを外し、「終了時刻」で復元したい日付（感染前の日付）を指定します。
- 5 「すべてのファイルを置換する（ファイルは上書きされます）」にチェックを入れます。
- 6 「次へ」をクリックすると、復元を開始します。

Webブラウザからバックアップデータを復元（ダウンロード）する方法を説明します。
※復元を開始するまでには**3～5時間**の時間を要します。

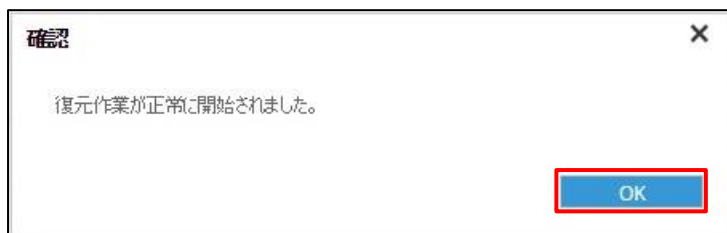


1. マイコンピュータへ移動します。
2. 復元したいデータがあるコンピュータを選択します。
3. アイコンをクリックして復元したいデータがあるフォルダーを表示して、対象のファイル・フォルダーにチェックを入れます。
4. 「ダウンロード」をクリックします。

- ⑤ 以下のポップアップが表示されますので、確認の上「開始」をクリックします。
ダウンロードが開始可能になるまで、3～5時間程度の時間を要します。



- ⑥ 以下のポップアップが表示されますので、「OK」をクリックします。



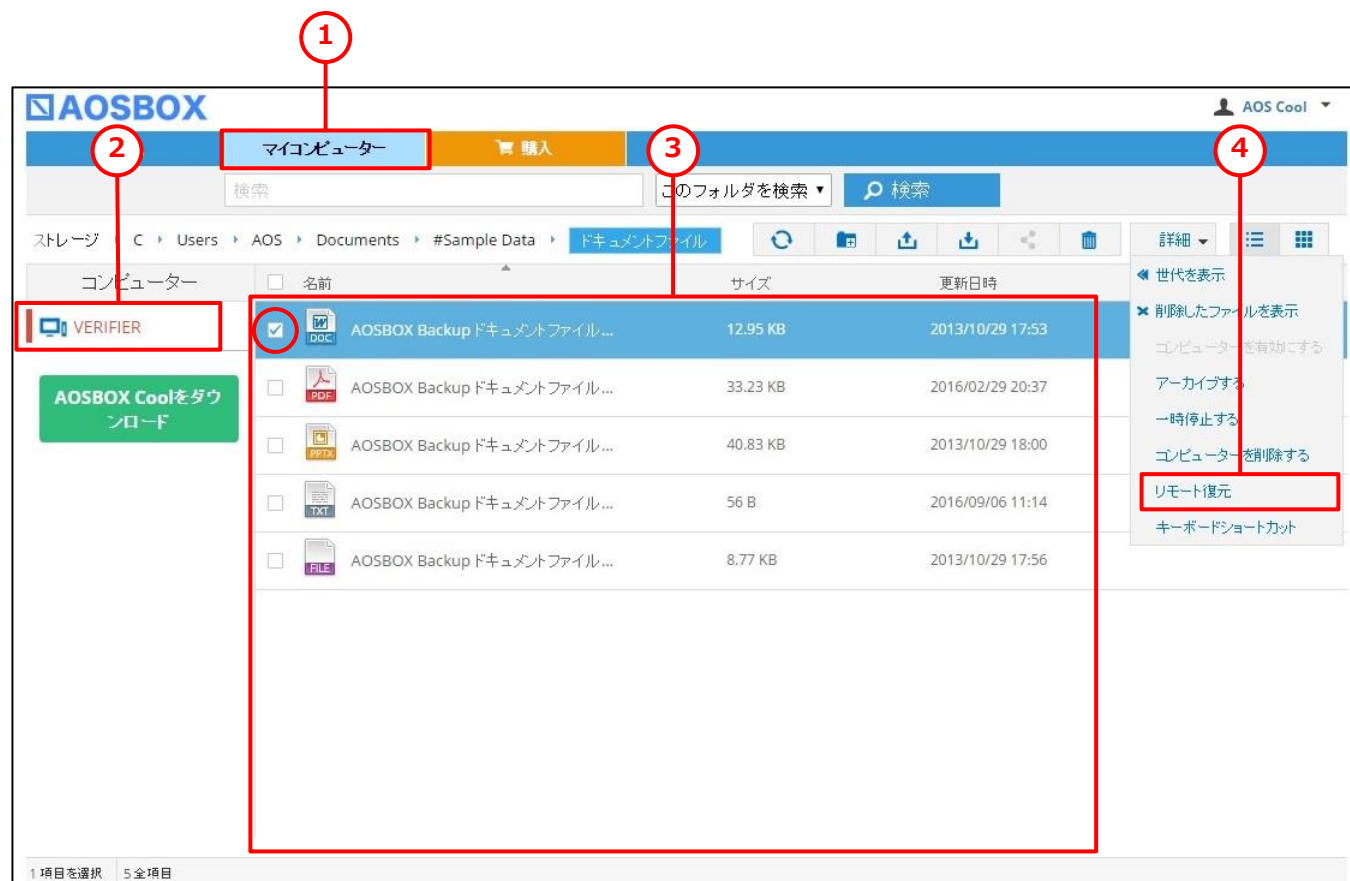
- ⑦ 送信されたメールのリンクからファイルを復元（ダウンロード）します。
※メール受信後、24時間以内にダウンロードする必要があります。



複数ファイルを同時にダウンロードした場合は、「Download.zip」という一つのファイルにまとまっています。圧縮されていますので、解凍してお使いください。

バックアップデータの復元は、基本的には**アプリから行う**ようにしてください。Web管理画面からのダウンロードも可能ですが、Web管理画面の場合は、容量制限（ダウンロードは一日100MBまで）があるためです。

Webブラウザ経由のリモート操作によりアプリからバックアップデータを復元する方法を説明します。
復元先はAOSBOX Coolがインストールされているパソコンとなります。



① マイコンピュータへ移動します。

② 復元したいデータがあるコンピューターを選択します。

③ アイコンをクリックして復元したいデータがあるフォルダーを表示して、対象のファイル・フォルダーにチェックを入れます。

④ 「詳細」→「リモート復元」をクリックして、リモート復元のオプション（次ページ図）を表示します。

リモート復元のオプション

復元先

対象のパソコン: VERIFIER

☒ 元の場所に復元

☐ 別の場所に復元 FOLDERID_Desktop 変数を挿入

☐ マルチスレッドでダウンロードする(高速ですが、より多くのリソースを消費します)

復元する日付範囲

☐ 指定した日付範囲内のファイルを復元:

☒ 開始: 火, 8月 9, 2016 ☒ 終了: 火, 8月 9, 2016

既に存在するファイルを上書きする設定

ファイルが既に復元場所に存在する場合は、次の設定を行います:

☒ 復元するファイルが新しい場合にのみファイルを上書きする

☐ すべて上書きしない

☐ すべて上書きする

Note: リモート 復元は15分以内に開始されます

OK 閉じる

- ⑤ 各オプション（参考：[P29](#)）を選択して「OK」をクリックすると、15分以内に復元を開始します（対象パソコンの復元ユーティリティが起動します）。

リモート復元の場合も、ダウンロードが開始されるまで、3～5時間程度の時間を要します。

- ⑥ 以下のポップアップが表示されますので、「OK」をクリックします。

成功

リモート復元が開始されました。

OK

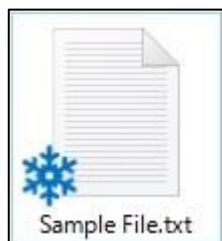
- ⑦ 復元完了後、タスクトレイに表示されるAOSBOX Cool復元ユーティリティアイコンをクリックして、さらに「開く」をクリックすると、復元結果の詳細を確認できます。

AOSBOX Cool
復元ユーティリティアイコン：



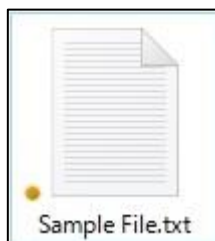
5. バックアップマーカ―

各ファイル・フォルダーのバックアップ状況につきましては、「バックアップマーカ―」で確認することができます。バックアップ対象のファイル・フォルダーアイコンの左下部分に小さな印が付与されています。



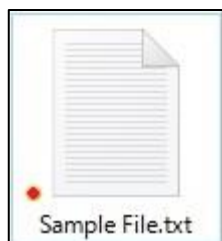
Coolマーカ―：

最新の状態でバックアップされています。



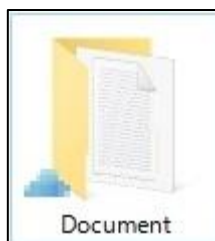
橙色マーカ―：

バックアップされていますが、前回のバックアップからファイルが更新されています。（最新の状態がまだバックアップされていません。）



赤色マーカ―：

まったくバックアップされていません。



雲マーカ―：

バックアップ対象になっているフォルダーを意味しています。

バックアップ対象にも関わらず、マーカ―が付与されていない場合は、以下の手順でマーカ―を付与するよう設定することができます。

【バックアップマーカ―の設定方法】

1. タスクトレイにあるAOSBOX Coolアイコンを右クリックします。
2. 「AOSBOX Cool ホーム画面を表示する」をクリックして、ホーム画面を表示します。
3. 「設定」をクリックします。
4. 「高度な設定」をクリックします。
5. 「AOSBOX Coolのマーカ―を表示する」にチェックを入れます。
6. 右下の「保存」をクリックして、次に表示されるウィンドウで「はい(Y)」をクリックすれば設定完了です。

※バックアップが完了しているにもかかわらずCoolボタンになっていない時は、Windowsのファイルが更新されていない可能性があります。フォルダーの空欄を右クリックして「最新の情報に更新」をクリックすると、ファイルの状態が最新になりCoolボタンになります。



AOSBOX Coolの動作環境について

※最新情報はWebページをご参照ください。

■動作環境

■Windows版:

システム要件は次の通りです:

- Windows 11(64bit版対応)／Windows 10(各32/64bit版対応)（日本語版）
Windows Insider Preview上での動作はサポートされません。
- 128kbps以上（推奨512kbps以上）のインターネット接続環境
SSL/TLS1.2プロトコルによる通信が必須となります。それらの接続を有効にしてください。
- 1024 x 768以上の画面解像度

■AOSBOX Web管理ページ:

AOSBOX Web管理ページにアクセスするには、最新のブラウザーをご利用ください。以下のブラウザーを使用することを推奨します:

- Microsoft Edge
- Mozilla Firefox
- Google Chrome

■モバイル端末:

AOSBOX Cool版では、iOSやAndroid OSを搭載したスマートフォンで、AOSBOXモバイルビューアを使用することでパソコンでバックアップしたファイルの閲覧やダウンロードを行うことができます。

AOSBOX Cool版ではモバイル端末のバックアップはできません。モバイル端末のバックアップには、AOS Cloud をご利用ください。



AOSBOX Coolの動作環境について

※最新情報はWebページをご参照ください。

■おまかせバックアップ対象ファイル

■メール

- ・ Outlook 2003～2016（既定のフォルダーにある*.pstファイル）
- ・ Windows (Live) メール（既定のフォルダーにある*.emlファイル、*.contactファイル、およびstationary files、community files、.oeaccount、 rules）

■デスクトップ

デスクトップ上にあるショートカットを除くすべてのファイル・フォルダー

■マイドキュメント

マイドキュメント/パブリック（共有）ドキュメントフォルダーにあるすべてのファイル・フォルダー

■Officeファイル

デスクトップ、ドキュメントフォルダーにある次の拡張子を持つファイル

[.doc][.docx][.dot][.dotx][.docm][.dotm][.txt][.rtf][.wri][.abw][.odt][.ott][.stw][.vor][.sdw][.fodt]
[.psw][.vot][.sxw][.lwp][.wpd][.ppt][.pps][.pot][.pptx][.pptm][.potx][.potm][.ppam][.ppsx][.ppsm]
[.ppa][.odp][.otp][.sxi][.sti][.sxd][.sda][.sdd][.vop][.odj][.prz][.shw][.xls][.xlt][.xla][.xlsx][.xlsm]
[.xltx][.xltm][.xlsb][.xlam][.ods][.ots][.sxc][.stc][.dif][.slk][.fods][.pxl][.vos][.qpw][.wk1][.wk3]
[.wk4][.mdb][.mdw][.mda][.adb][.ade][.accdb][.accde][.accdt][.accdr][.odb][.apr][.dbf][.odf]
[.sxm][.pdx][.vsd][.vss][.vst][.vdx][.vsx][.vtx][.odg][.otg][.std][.fodg][.pub][.mpp][.mpd][.mpt]
[.mpw][.mpx]

■画像ファイル

ユーザーのマイピクチャ、およびパブリック（共有）ピクチャフォルダーにあるすべてのファイル

■音楽ファイル

ユーザーのマイミュージック、およびパブリック（共有）ミュージックフォルダーにあるすべてのファイル

■ビデオファイル

ユーザーのマイビデオ、およびパブリック（共有）ビデオフォルダーにあるすべてのファイル

■ブックマーク

Internet Explorer、Mozilla Firefox、Google Chrome、およびOperaのブックマーク（お気に入り）

※マイドキュメント、画像ファイル、音楽ファイル、ビデオファイルについては、Windowsの「ライブラリ」からユーザーのフォルダー（ドキュメント、ピクチャ、ミュージック、ビデオ）やパブリックフォルダーを削除している場合は、バックアップ対象から外れます。



AOSBOX Coolの動作環境について

※最新情報はWebページをご参照ください。

■財務・会計ファイル

デスクトップ、ドキュメントフォルダーおよび以下のフォルダーにある次の拡張子を持つファイル

- ・ C:¥Program Data
- ・ C:¥ACCP
- ・ C:¥OBCWIN
- ・ C:¥MSSQL7

- ・ Microsoft Money:[.mny]
- ・ Quicken:[.qbw][.qel][.qsd][.qph]
- ・ Quickbooks:[.qbb]
- ・ TurboTax:[.tax]
- ・ TaxCut:[.t01][.t02][.t03][.t04][.t05][.t06][.t07][.t08][.t09]
- ・ PeachTree:[.ptb]
- ・ その他:

[.qdf][.ypr][.kyr][.ypb][.acc][.saccp][.jbi][.jbf][.ldf][.mdf][.hb1][.hb2][.hb3][.hb4][.hb5][.hb6][.hb7][.hb8][.hb9][.hb10][.hb11][.hb12][.hb13][.hb14][.hb15][.hb16][.he1][.he2][.he3][.he4][.he5][.he6][.he7][.he8][.he9][.he10][.he11][.he12][.he13][.he14][.he15][.he16][.klb1][.klb2][.klb3][.klb4][.klb5][.klb6][.klb7][.klb8][.klb9][.klb10][.klb11][.klb12][.klb13][.klb14][.klb15][.klb16][.hlx1][.hlx2][.hlx3][.hlx4][.hlx5][.hlx6][.hlx7][.hlx8][.hlx9][.hlx10][.hlx11][.hlx12][.hlx13][.hlx14][.hlx15][.hlx16][.ad1][.ad2][.ad3][.ad4][.ad5][.ad6][.ad7][.ad8][.ad9][.ad10][.ad11][.ad12][.ad13][.ad14][.ad15][.ad16][.ab1][.ab2][.ab3][.ab4][.ab5][.ab6][.ab7][.ab8][.ab9][.ab10][.ab11][.ab12][.ab13][.ab14][.ab15][.ab16][.kd1][.kd2][.kd3][.kd4][.kd5][.kd6][.kd7][.kd8][.kd9][.kd10][.kd11][.kd12][.kd13][.kd14][.kd15][.kd16][.kb1][.kb2][.kb3][.kb4][.kb5][.kb6][.kb7][.kb8][.kb9][.kb10][.kb11][.kb12][.kb13][.kb14][.kb15][.kb16][.kt1][.kt2][.kt3][.kt4][.kt5][.kt6][.kt7][.kt8][.kt9][.kt10][.kt11][.kt12][.kt13][.kt14][.kt15][.kt16][.dd1][.dd2][.dd3][.dd4][.dd5][.dd6][.dd7][.dd8][.dd9][.dd10][.dd11][.dd12][.dd13][.dd14][.dd15][.dd16][.db1][.db2][.db3][.db4][.db5][.db6][.db7][.db8][.db9][.db10][.db11][.db12][.db13][.db14][.db15][.db16][.lb1][.lb2][.lb3][.lb4][.lb5][.lb6][.lb7][.lb8][.lb9][.lb10][.lb11][.lb12][.lb13][.lb14][.lb15][.lb16][.lx1][.lx2][.lx3][.lx4][.lx5][.lx6][.lx7][.lx8][.lx9][.lx10][.lx11][.lx12][.lx13][.lx14][.lx15][.lx16]

■電子書籍とPDFと年賀状ソフト

デスクトップ、ドキュメントフォルダーおよび以下のフォルダーにある次の拡張子を持つファイル

- ・ C:¥Program Data
- ・ C:¥JUST

[.azw][.tpz][.azw1][.chm][.lit][.pdb][.pdf][.mobi][.prc][.tr][.tr2][.tr3][.fb2][.opf][.aeh][.lrf][.lrz][.epub][.pdg][.pkg][.dnl][.djvu][.kml][.arg][.bfl][.bkk][.brn][.ceb][.ebk][.ebo][.ebx][.etd][.f4b][.hsb][.imp][.mbp][.mep][.nat][.oeb][.rb][.scb][.skn][.stk][.swb][.tcr][.tk3][.ubk][.vbk][.xeb][.ybk][.zvr]

- ・ 筆まめ:[.fwa][.fwb]
- ・ 筆王:[.fzd][.pdn]
- ・ 筆ぐるめ:[.fga][.fgl][.idx][.fgt]
- ・ 楽々はがき:[.jsr][.jyd]
- ・ はがきスタジオ:[.hsa][.hsd]



AOSBOX Coolの動作環境について

※最新情報はWebページをご参照ください。

■注意事項

- ・1台のパソコンにつき、1インストールでご使用ください。
- ・1ライセンスキーで1ユーザーアカウントのバックアップが可能です。
- ・バックアップしたファイルをクラウド上から削除すると、バックアップ対象から外れます。
- ・AOSBOX Coolの契約を解除後に再契約しても、以前のバックアップデータは削除されていますので、復元等はできかねます。
- ・サーバーメンテナンスなどで復元できない時などが発生する可能性がありますが、利用規約でご同意いただいた範囲外は保証できかねますので、ご了承ください。

